

Kita no Kawaraban

北 の 瓦 版

URL <http://www.do-shokoren.com/>

北海道商工会連合会

〒060-8607 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7ビル

Tel(011)251-0101代/FAX(011)271-4804

編集人：事務局長 北山 隼／定価：1部50円／隔月1回1日発行

会員の年間購読料は会費に含めていただいております。

貯める・安心・借りられる——
掛金ひとつで3つの備え
商工貯蓄共済この先、
アカルイ。

お申し込みは

商工会

北海道商工会連合会



フォーラム「北海道経済の自律的發展を目指して」

同フォーラムは、昨年までの社会資本の整備に関する総決起大会をフォーラム形式で行ったもので、道内の中小企業者ら六百人余りが参加したほか、道内選出国会議員や道議会議員、国や道など関係機関代表が来賓と

して出席した。商工会関係は、道内から多くの商工会長が参加し、道商工連から五十嵐専務理事が出席した。

高向巖道商連会頭が主催者を代表して開会のあいさつ。次いで、吉田義一国土交通省北海道局長、内山俊一道経済産業局長、麻田信二道副知事が来賓のあいさつを述べた。このあと、「北海道の発展に繋がる社会資本整備の必要性について」と題し北海道大学佐藤馨一教授が基調講演を行い、続いて、「地域の発展と社会資本整備について」（北海道点字図書館後藤健市副館長）、「地域コミュニティの再生と中心市街地活性化について」（釧

フォーラム

開催

「北海道経済の自律的發展を目指して」

～ 活力ある北海道づくりのために ～

— 社会資本の整備など四項目の要望を採択 —

道内の経済九団体（道商工連・道商連・道経連・道経営者協会・道経済同友会・道中央会・道観光連盟・道建設業協会・道商店街振興組合連合会）主催のフォーラムが十月二十五日、札幌市内のホテルで開かれ、「北海道新幹線の早期完成・高規格幹線道路路網の整備・総合交通ネットワークの整備促進」など四項目の決議を採択。国に実現を求めていくこととした。

路城山商店街振興組合小林友幸専務理事」の意見発表が行われた。そして、決議として四つの案件を採択、結びに南山英雄道経連会長の挨拶によりフォーラムを閉じた。

◆ 要採択事項

一、北海道新幹線「新青森～新函館」間の早期完成と「新函館～札幌」間の早期着工・早期完成、高規格幹線道路路網の整備促進など、地域の発展基盤となる総合交通ネットワークの整備促進
一、近年多発し、大型化している自然災害に対応するため、千歳川流域の治水対策の推進など、災害に強い国土づくりに必要な公共施設等の整備促進
一、北海道の豊かな自然環境の保全と観光立国の推進を図るため、世界自然遺産に登録された知床とその周辺地域など観光資源の環境保全と、シーニックバイウェイ構想など、災害に強い国土づくりに必要な公共施設等の整備促進
一、少子高齢化社会に対応した地域コミュニティの再生を図るため、公営住宅、医療、福祉、文化等の公共公益施設の街なかへの整備促進

第45回 商工会全国大会

とき 平成十七年十一月二十五日（金） 十三時～十四時四十五分

ところ テーマ

- ① N H Kホール（東京都渋谷区神南二一）
- ② 小規模事業対策の観点に立つた商工会組織機能強化
- ③ 小規模事業対策に対する継続的な国の関与
- ④ まちづくりの推進のための新たな枠組みの構築
- ⑤ 政府系金融機関の維持・強化
- ⑥ 企業力向上のための中小企業政策の拡充等
- ⑦ 商工会組織の強化

第19回 全国物産展（ニッポン全国むらおこし展）

とき 平成十七年十一月二十五日（金） 十時～

ところ 池袋サンシャインシティ・コンベンションホール

（東京都豊島区東池袋三二）

テーマ 商工会の物産展～いいもの揃えて、お国自慢！～

道内の商工会で合併協議進む

商工会合併は、トップを切っ
て函館東部四商工会で、去る六
月十日に合併契約を結んだが、
これに続いて九月二十六日には、
上磯町商工会（宮崎高志会長）
と大野町商工会（花巻徹会長）
の合併契約調印式が、JR上磯
駅前の商業活性化センターエ
ド'03で行われた。両商工会長が
合併契約に調印、来年四月一日
には「北斗市商工会」が誕生す
る。

両商工会は、自治体合併によ

り北斗市になることから、平成
十六年三月から協議を開始。平
成十七年三月には、基本協定書
を締結、同年六月に合併協議会
を立ち上げ、八月までに三回協
議を行った。合併方式は上磯町
商工会が存続する定款変更方式
を採用し、大野地区に支所を置
く。

式には、両商工会関係者や渡
島支庁長ほか来賓約三十五人が
出席。両商工会長と、立会人の
海老沢順三上磯町長と吉田幸二
大野町長が署名、押印した。



上磯町商工会・大野町商工会
合併契約調印式

商工連五十嵐専務理事より来賓
祝辞が述べられた。
「北斗市商工会」は、道内では
函館市亀田商工会に次ぐ規模
になる。
今後は大野が十一月十一日に、
上磯が同十五日に臨時総会を開
いて合併を決定する。

歌登地区に支所を置く。
その他、平成十八年四月一日
に合併を予定している、厚田村
商工会（沢田富男会長）と浜益
村商工会（大山弘行会長）は、
七月十二日、丸瀬布町商工会
（谷口彌会長）と生田原町商工
会（斎藤憲二会長）と白滝村商
工会（奥山壽雄会長）は七月十
九日、静内町商工会（會澤實会
長）と三石町商工会（富永信会
長）は五月三十一日にそれぞれ
合併基本協定の調印を行い、道
内の商工会は百七十になる。

晴れの旭日双光章受章



藤守光治会長

上川管内美深町商工会の
藤守光治会長（72歳）＝道
商工連副会長＝が今年秋の
叙勲で、晴れの旭日双光章
を受章する。

同会長は、建設業を営み、
堅実な経営を続けるととも
に、厳しい状況下にある地
域建設業の振興を図りなが

ら、地域社会に貢献してきた。

また企業経営の傍ら、平成2年に美深町商工会
長に就任。以来、現在まで15年にわたり、豊かな
人間性と温厚な人柄をもって商工会組織の振興発
展に努め、会員の連携強化を図りながら地域小規
模事業者の経営近代化に尽力された。

さらに、同6年から上川管内商工連副会長、道
商工連理事、同9年から上川管内商工連会長、同
12年から道商工連副会長を務め、全道的視野に立
った事業をもって地域商工業の振興と全道商工業
者の経営安定に貢献し、これらの功績が認められ今
回の叙勲となった。

なお、氏はこれまで道知事表彰（道産業貢献賞）、
全国連会長表彰など多くの表彰を受けている。



その後、両商工会長、両町長
挨拶の後、新田渡島支庁長、道
商工連副会長、両町長が署名、押印した。

道商工連人事（十月一日）▽
上川支所主幹（振興部主幹）岩
谷晃好▽振興部主幹（上川支所
主幹）高橋彰

人事異動

商工会人事（九月一日）▽砂
原町商工会経営指導員（七飯町
同）今野善雄▽七飯町同（上磯
町補助員）高谷陽一（十月一日）
▽早来町商工会事務局長（新任）
飛田悦夫▽栗沢町商工会記帳専
任職員（北村同）高村美和子

【退職】（九月三十日）▽本別
町商工会事務局長長尾秀典

業種による景況感の違い続く

中小企業景況調査結果

道商工連は、道内商工会地域の平成17年度第二・四半期7～9月期実績による「中小企業景況調査」の結果をまとめた。

それによると、前年同期と対比した景気動向指数D・I（増加・好転企業割合から減少・悪化企業割合を引いた指数）は、好転傾向にあるものの、依然として全業種（製造・建設・小売・サービスの四業種）の全項目（売上・採算・資金繰り・業況）にわたり、減少・悪化企業が増加・好転企業を上回った。

来期（10～12月期）の見通しについては、前年同期で比べると製造業が2.5ポイント、建設業2.6ポイント、小売業2.3ポイント、サービス業8.1ポイントマイナス幅が縮小している。

また、前期比においては、製造業5.1ポイント、小売業1.2ポイントマイナス幅が縮まっているが、逆に建設業は0.3ポイント、サービス業は3.0ポイント拡大しており、業種によって景況感の違いが出ている。

◆ 業況天気図（前期比）

期		業種	製造業	建設業	小売業	サービス業	
平成16年度	4月～6月						
	7月～9月						
	10月～12月						
平成17年度	1月～3月						
	4月～6月						
	7月～9月						
	10月～12月						
DI値		100.0～50.1	50.0～20.1	20.0～0.0	△0.1～△20.0	△20.1～△50.0	△50.1～△100.0
表示							
	快 晴	晴	薄 曇	曇	雪	吹 雪	

速報

道内商工会の
概況まとまる

本年七月一日現在における北海道内一七八商工会の組織概況は、商工業者数が五三、一〇七社で前年同期比で二四二社減となった。この内小規模事業者数は四六、二九二社で同三〇九社減となり商工業者全体の減少数を上回る結果となった。

商工業者会員数は、三三、三六六社で同四六二社の減。定款会員数は、一、四八六社で同八

七社の増となった。昨年の定款改正による範囲拡大により定款会員が若干増加したものの総会員数は、三四、八五二社で同三七五社減となり、組織率も六三・一％で同〇・六ポイント減少している。

道産業貢献賞の
受賞者が決まる

平成十七年度の北海道産業貢献賞（知事表彰）の受賞者が決まった。十一月十八日京王プラザホテルで贈呈式が行われる。

商工鉦業功労者における関係分の受賞者は次のとおり。

▽石川士史（羽幌町商工会会長）▽大山弘行（浜益村同）▽岡崎勉（本別町同）▽樫原和雄（ニセコ町同）▽金山泰明（阿寒町同）▽河村照和（枝幸町同）▽神野政美（北檜山町同）▽工藤信夫（新篠津村同）▽指本善明（猿払村同）▽武田孝（広尾町同）▽夏野俊一（下川町同）▽堀喜代衛（追分町同）▽横山徹（小平町同）

全国商工会
会員福祉共済

ー 福祉共済があなたの暮らしをまもりまー



加入タイプ			基本モデル（主契約）		付加モデル（従契約）
			Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
加入年齢			満6歳～65歳 (継続加入は74歳迄)	満66歳～80歳 (継続加入は85歳迄)	満6歳～65歳 (継続加入は74歳迄)
掛金			月額2,000円	月額2,000円	月額1,000円
共 済 金 額	死 共 済 金	交 通 事 故	1,000万円	700万円	400万円
		不慮の事故	800万円	500万円	300万円
	後遺障害 共済金	交 通 事 故	1,000万円～10万円	700万円～7万円	400万円～4万円
		不慮の事故	800万円～8万円	500万円～5万円	300万円～3万円
	ケガによる	手術共済金	手術内容に応じて 20・10・5万円 (1日目～100日目)	手術内容に応じて 10・5・2.5万円 (3日目～100日目)	手術内容に応じて 10・5・2.5万円 (1日目～100日目)
		入院共済金 (1日あたり)	8,000円 (1日目～100日目)	5,000円 (3日目～100日目)	4,000円 (1日目～100日目)
		通院共済金 (1日あたり)	3,000円 (3日目～100日目)	1,500円 (3日目～100日目)	1,500円 (3日目～100日目)

※1 上記のケガには有毒ガスまたは有毒物質による急性中毒を含みます。ただし、細菌性食中毒は含みません。
 ※2 Aタイプ・Cタイプの入院給付の場合、6歳～12歳及び66歳以上は3日目からの給付となります。
 ※3 Cタイプのみでの加入はできません。

〈加入のできる方〉

・商工会の会員とその家族、会員の従業員とその家族、商工会、連合会の役員とその家族。

〈共済の対象となる方〉

・上記のうち、A、Cタイプについては満6歳～65歳まで（継続加入は満74歳まで）の方。
 Bタイプについては、満66歳～80歳まで（継続加入は85歳まで）の方。

〈共済期間・掛金〉

・共済期間は11/1の基準日から翌年10/31まで（中途加入の場合は加入月の1日から10/31まで）。
 申し出のない場合は自動更新です。掛金は職業・年齢・性別に関係なく一律、月払2,000円（Cタイプは1,000円）です。
 加入口数は、被共済者（共済の対象となる方）一人につき、1口までです。

〈掛金の払込〉

・掛金は、共済開始月の当月から毎月27日（金融機関の休業日である場合には翌営業日）に引落しされますので全く手間がかかりません。
 しかも、契約はお申し出がない限り自動更新されるので、かけ忘れもなく安心です。

平成16年9月1日から新たに疾病入院見舞金が追加になりました。
 (30日以上入院の場合、Aタイプ5万円、Bタイプ2.5万円)

お申込・お問い合わせはお近くの商工会へ



「食」ブランド づくり事業 「中間報告」

後志管内青年部・女性部は平成十七年度広域振興事業（ふるさと・ゆめ実現化事業）において「食」ブランドづくり事業を行っている。

この事業で管内十六商工会における地域の特産品を活用した料理（レシピ）五十八品目が提案され、その中から特産品の重複を避けて厳選した三十品目について、九月二十八日（水）十一時より俱知安町公民館の調理実習室を借り受けて、青年部・女性部、三十九名の参加のもと、提案された試作品の作成が行われた。

続いて別室において、試作品の試食とアンケート調査が行われ、見た目、味、ネーミングなどが審査された。

今後の改善点等の参考とすべ

く、十一月には

後志支庁等から

来賓を迎えて審

査会を計画して

おり、各商工会

は、審査会に向



け、鋭意努力を行っている。

審査会終了後は、レシピ・写真・地域情報なども含めた冊子を作成し、後志の「食」ブランド（差別化）事業の推進を図る予定。

この「食」ブランド事業は今年度の後志支庁の重点事業ともなっており、相乗効果による地域振興が図られるものと期待している。



「鐘のなるまち」 ちっぶべつ

秩父別町商工会（柴田壹隆会長）は、平成十四・十五年度で行った地域振興対策事業に基づき計画を推進し、道の駅構想を

実現させた。

道の駅「鐘のなるまち・ちっぶべつ」は、登録番号90番で、道内では87番目として八月二十日にオープン。雨により一部イベントは中止となったものの、観光客や道の駅マニア・町民が集まり、新鮮な農産物や記念の入場切符などを買い求めている。

この道の駅の運営は、町内の農家・商店主・団体・個人など四三件が出資して道の駅ちっぶべつ事業組合（石塚元彦組合長）を任意で設立。既存の物産展示館を核に、両脇にログハウス風の建物「やさしい館」と「お食事館」二棟を建設し、「秩父別温泉ちっぶ・ゆう&ゆ」や「百年記念塔」を含む一帯を道の駅として八月十九日に登録証の交付

を受けた。

「やさしい館」では、朝もぎの新鮮野菜を安く直売し、「お食事館」では、地元の食材を使用して食事を提供する。既存の物産館では、地元の農産物等を加工した商品や製品を中心に土産品等を販売し、更に秩父別町の観光名所の情報や近隣の市町の観光名所の情報も合わせて発信・提供をしている。



女性」の会」を組織した。

平成十七年五月から十数回に亘り会合を積み重ね、町民の農産物や工芸品などを紹介する場所づくりを企画、八月二十八日に町福祉会館で、「第一回当麻の輝くこだわりの人（びと）フェア」を開催した。

フェアでは、町内の団体・個人の女性を中心となった三十余りの出展者が揃い、地元産の農産物（米・野菜や花など）の即売のほか、絵画・木工品・藍染品や手作りお菓子・手芸品などが展示・販売された。

町内外から多数来場者が訪れ、華やかさや大盛況の雰囲気の中、多くの町民は改めて住んでいる町の良さを再発見できた。



「当麻の輝く」 こだわりの人（びと） フェア

当麻町で二〇〇三年に開かれた女性議会をきっかけに、当時の世話人（四十歳～七十歳の女性代表六人）が、女性の力で「当麻町の魅力を発信し地域の活性化に結びつけたい」との目的で、「当麻オンテナ（大人の

また、女性のみで企画実施したこのフェアが、住民との繋がりの大切さを実感させ、地域アピールに結びついたものであったことを感じることができた。

商工会女性部員も多数参加し、地域のゴミ減量化と環境意識を高める事業の一環として「紙紐で作る『エコ籠』講習」を会場内で実演するなど、地域住民との交流や地域全体での環境への取り組みに寄与した。

通信

後志支庁等から
来賓を迎えて審
査会を計画して
おり、各商工会
は、審査会に向

秩父別町商工会（柴田壹隆会長）は、平成十四・十五年度で行った地域振興対策事業に基づき計画を推進し、道の駅構想を



支 所

当麻オントナの会代表の北出弘子（当麻町商工会女性部長）さんは、「皆さんの『当麻が大好き』という熱意で実現できた。今回のフェアの出展団体や住民が連携して商店街の空き店舗を利用し、更なる住民とのふれあいを図りながら、商店街の活性化に繋げたい」と、希望に胸を膨らませている。

町内で開催される結婚式と披露宴はここ十年で激減しており、大半の挙式が札幌市や滝川市に流出している。

「発起人がいない」「準備が大変」といった理由が多くで、なんとか地域の振興策に結びつけようと、昨年十二月に商業部

会が「応援隊」を発足させ、準備から式の進行までを支援することとした。

挙式にかかる費用を軽減するとともに、町内の消費拡大を図ることが大きな目的の一つ。

応援隊は案内状の送付や引き出物の準備、会場の手配、二人のなれそめなどを紹介するプロファイルビデオの製作など、主に発起人が行う仕事を十七人でサポート。

留支所
「結婚式応援隊」
が初活動

町の活性化に結びつけようと、

挙式前夜から会場設営にかかり、当日は受付や司会、祝電披露、音響や照明係、写真担当のほか、入場する新郎新婦の先導や介添え役など、それぞれの役割を果たしながら心のこもった



趣向を凝らした祝賀会を演出して若い二人の門出を祝福した。

披露宴には約二百二十人が出席し、地元の有志が作り上げた祝宴に出席者たちは「思い出に残る素晴らしい式だった」と笑顔を見せていた。中には応援隊員らに「いい披露宴だったね」とねぎらいの言葉をかける出席者もあり、隊員らは「第二・第三の挙式のサポートを目指します」と意欲をみせている。

谷支所
各地から
注文が相次ぐ
「利尻の水」

利尻富士町では、利尻山の伏流水をペットボトルに詰めた

「利尻の水」が販売開始から約四ヶ月経過。利尻、礼文島、稚内はもとより道内各地から注文が相次ぎ人気を呼んでいる。

利尻山から湧出する、日本名水百選にも選ばれた美味しい甘露泉水を何とかペットボトルで販売できないかと同町内の高橋水産(株)、(株)ヤマモト、山本建設(株)が試行錯誤を重ねた。

今年五月に三社が出資し「(株)利尻名水ファクトリー」を設立、本格的な操業準備を始めた。

また、地域再生を目指す同町も廃校した雄忠志内小学校の有効利用として、「利尻の水」の構想を盛り込み文部科学省に申請、無償で同校校舎を提供してもらえらることとなった。

同校を工場として、生産ラインを設備し、六月より販売を開始した。当初は注文が殺到し在庫が無くなる程の売れ行きで、現在も、生産ピッチを上げる状況が続いている。

「利尻の水」は、標高一、七二一mの利尻山が自然のフィルターとなって、雪や雨が長い年月をかけて湧出する、まさに天然のミネラルウォーターである。また、同島にはキタキツネ等の

生物が居ないため、エキノコックスの心配は無く、さらに農地も無いことから無農薬となっており、商品としては安全性の高さが魅力となっている。

「非常に滑らか」、「マイルドで柔らかい飲み口」、そして「ほのかな甘みを感じます」と観光客からの評判である。

「離島であり、輸送コストがかかるというハンデがあります。『利尻の水』を通して、地元経済の活性化、雇用の場の確保、そして利尻富士町の発展に少しでも貢献していきたい」と(株)名水ファクトリー 山本晋常務取締役が強く決意を語ってくれた。

価格は、五〇〇mlで百五十円、二lで二百五十円。地方発送も受け付けている。詳細、問い合わせは(株)利尻名水ファクトリー (☎0163-89-1091) へ



ヒューマンプラス



厚岸町商工会会長
運上 欽也 さん

運上商工会長(七十一歳)は、平成九年五月商工会長に就任し、現在三期九年目。平成十二年五月から釧路管内商工連副会長、同十五年五月から道商工連理事を務める。また、中小型船舶造船業を営む関係から、北海道小型船舶工業会長、日本小型船舶工業会理事を務めて造船業界の振興に尽力し、その功績が評価されて平成十六年に旭日双光章を受章されている。

釧路管内の厚岸町は、漁業と農業を中心とした一次産業に支えられ、「牡蠣のまち」として名を馳せている。また、厚岸湾から繋がる気水湖(淡水と海水が混じりあった湖)の厚岸湖や別寒辺牛(ベカンベウシ)湿原一帯は湿地性植物群落、オオハクチョウなど水鳥の中継地・越冬地としても知られ、食と観光を活かした街づくりを目指している。

◇

厚岸町商工会は、会員数が三百七十名で、人口の減少と釧路市への購買力の流出による売上げ不振や後継者難に悩みながらも部会活動を積極的に実施して商工会活動の活性化を目指している。

運上会長は「働く場がないから若者の町外流出が進む。定住環境の整備と地域商工業が一体となった就労の場づくりを進めなければならぬ」と語る。

商工会では平成十三年度に電子市場「あつけし産直市場」を立ち上げ、現在九社の特産品七十六品目をネット販売しており、昨年度は約五百五十万円を販売し、企業の売上げ増に貢献している。

● 企業紹介

運上船舶工業(株)

厚岸郡厚岸町湾月町一丁目 留萌管内苦前町で造船所を営んでいた運上会長が、昭和三十二年に、当時ニシン漁で活気があった厚岸町に移住。同四十二

年に運上造船所を創業した。

昭和五十九年に法人化し、高い技術力を活かしたアルミ構造船の建造で評価を高め、受注減にあえぐ造船業界にあって、二十、未満の中小型船舶を中心に安定した事業展開を行っており、日本の中小型船舶建業のリーダーとして活躍している。

長崎総合科学大学で造船技術を学んだ長男の賢一さんが帰郷し、同社専務として経営を補佐しており、「二年後には厚岸にきてから五十年。そろそろ後継に道を譲ることも考えている」とのこと。資本金二千五百万円、従業員二十名。

観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に
心をこめたおもてなし。

【ご宿泊】
【ご婚礼】
【ご宴会】
【ご会合】



ホテル 札幌カーテンパレス

〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目 TEL/011-261-5311
URL <http://www.hotelgp-sapporo.com/>

レストラン
スジカ
中国料理
四川飯店
地下レストラン
味の会
そば処
山福
焼肉処
焼天庵
ゆきぐに

経営者の退職金制度を知っていますか？

「小規模企業共済」ってのは
経営者が事業をやめたり、
役員を退いたときなどに備える

退職金制度
なんだって！

掛金は
節税
にもなるのよ！

将来もらえる共済金は
一括で受け取ると
退職所得扱い
になって税制上の
Wメリット！



●本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは

お近くの 商工会 又は 北海道商工会連合会 へ

【制度内容は次のホームページをご覧ください。〈<http://www.smrj.go.jp/>〉】

…………… 本制度は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営しております。……………

道東・道北ブロック

中小企業移動セミナー・経営相談会を開催

道商工連では、中小企業新事業活動促進法などの経営支援策の周知・普及を図るとともに、個々の企業等への経営相談を実施し、起業化、経営改善・革新新連携を促進し地域経済の活性化に資するため道内二ブロックで、中小企業移動セミナー・経営相談会を実施した。

道東ブロックは、十月五日に帯広市・ホテル帯広東急イン、道北ブロックは、同七日に上川支庁舎で、いずれの会場も午後から開催し、経営者や商工会の経営指導員などそれぞれ三十九名、四十九名の参加があった。セミナーは、経営革新や新連携など新事業活動促進法の内容



セミナー会場



相談会場

や活用事例などについて、中小企業基盤整備機構北海道支部、道経済部の担当者が説明を行ったほか、道商工連から連合会の実施している創業、経営支援事業の説明があった。

また、セミナーに併せて、連合会に設置している中小企業支援センターのコーディネーターや、弁護士などの専門家、厳しく推移する建設業の相談に対応した建設業指導の専門家などのほか、関係行政、関係機関の中小企業担当セクションなどによる経営相談会も行われ、両会場で二十八事業所から相談があった。相談内容は、経営革新などの新事業促進法の活用や建設業関

青年部主張発表大会最優秀受賞

〈東北交流研修会

九月六日、青森県平賀町で「青年部主張発表東北・北海道ブロック大会」が行われ、北海道代表として参加した陸別町商工会青年部監事の秦秀二さんが、最優秀賞を獲得した。

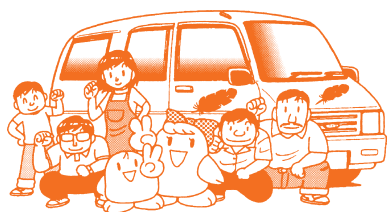
秦さんは、「青年部活動と地域振興・まちづくり」愛すべき町のために」をテーマに、地元イベント「しばれフェスティバル」のメイン事業「人間耐寒テスト」における参加者宿泊用バルーンマンション（氷のかまくら）作りに向けた苦労談を中心に発表。

特に、マイナス三十度という極寒の中での作業の過酷さ、予算の切りつめ、失敗続きの中で

の事業存続の危機等に対して、問題が起きる度にアイデアを出し合い、協力し合いながら乗り越えてきた経緯を、地元町民からの支援の話も交えながら、これまでの青年部が奮闘努力してきた点に絞って発表を行った。

「北海道大会終了後から、このブロック大会に向け、かなり主張発表の練習を積んだ」とのこと、北海道大会に比べて、迫力、説得力も増し、審査委員長講評でも、「他の発表者に比べて理路整然としており、地元のイベント「しばれフェスティバル」に内容を絞ったことが最優秀賞の受賞に繋がった」との高い評価を受けた。

わたしたちも 赤い羽根
共同募金を応援しています。



赤い羽根共同募金運動にご協力いただきありがとうございます。みなさまからいただく寄付金は地域のさまざまな福祉活動やボランティア活動の支援等身近な福祉に役立てられます。

地域の福祉、みんなで参加
赤い羽根共同募金

本会では、個人情報を適切に取扱い致します。



秦さんは、東北・北海道ブロック代表として、十一月十五日に岡山県で開催される全国大会に出場することから全国でも最優秀賞を受賞することを期待し、全道から、応援のために四十人近い青年部員が参加する。

商工貯蓄共済実績報告

2005年9月末現在

1	生命加入実績	24,710 件	93,053 口
2	傷害加入実績	973 件	4,047 口
3	医療加入実績	5,676 件	23,421 口
4	積立金実績	件	19,429,198 千円
5	幹旋融資実績	件	
	8～9月実績	150 件	370,320 千円
	年度実績	506 件	1,382,610 千円
6	幹旋融資残高	2,864 件	6,890,242 千円

関係行事予定

…11月…

＜石狩＞ ◇6日 管内ブロック
女性部員研修会（定山溪） ◇13
日 管内ブロック青年部員研修
会（定山溪）

＜渡島＞ ◇8日 管内ブロック
女性部員研修会（函館市） ◇19
日 ◇20日 女性部長管外視察研
修（青森県） ◇24日 ◇26日 商
工会長道外研修（東京都・千葉
県）

＜松山＞ ◇1日 管内ブロック
商工会役員研修会（八雲町） ◇
10 ◇11日 管内職員協総務厚生
委員会課題別研修会（乙部町）
◇22日 管内商工会金融懇談会
（函館市） ◇23 ◇26日 管内商

工会長道外研修（山梨県他）
＜後志＞ ◇16 ◇17日 管内商工
会職員研修会Ⅱ（倶知安町） ◇
19日 管内商工会青年部員若手
育成交流会（札幌市） ◇21 ◇25
日 管内商工会長等道外視察研
修（東京都）

＜空知＞ ◇8日 管内ブロック
別役員研修会（奈井江町） ◇11
日 管内経営指導員等研修会
（浦臼町） ◇25 ◇28日 管内商
工会長等道外視察研修（三重県
他）

＜上川＞ ◇1日 ◇2日 管内職
員補助員部会研修会（旭川市）
◇6日 管内ブロック女性部員
研修会（美深町） ◇9 ◇11日
管内職員協視察研修（東京方面）
◇15日 第3回人事交流体制検
討委員会（旭川市）

＜留萌＞ ◇2日 支所講習会
（羽幌町） ◇22 ◇25日 管内商
工会長道外視察研修（京都府・
東京都）

＜宗谷＞ ◇14日 管内商工会長
道外視察研修（京都府） ◇24日
管内職員協補助員等研修会（稚
内市）

＜網走＞ ◇12日 管内ブロック
青年部員研修会（女満別町） ◇
17日 町村長・商工会長会議
（常呂町） ◇25日 ◇26日 全国

大会参加等（東京方面）

＜十勝＞ ◇11日 管内商工会役
員研修（芽室町・メムロード）
◇26日 管内ブロック青年部員
研修会（笹井ホテル）

＜釧路＞ ◇11日 管内市町村商
工担当課長と商工会・会議所事
務局長との研修会（弟子屈町）

◇23日 管内正副会長道外視察
研修（奈良県・東京都）
＜根室＞ ◇5日 釧根ブロック
女性部員研修会（羅臼町）

◇23日 管内広域振興事業（中
標津町）
…12月…

＜松山＞ ◇16日 管内職員協事
業推進委員会課題別研修会（江
差町）

＜上川＞ ◇5日 ◇8日 管内商
工会長道外研修（関西方面）

編集後記



朝晩の寒さが日に日に厳しく
なり、暖房が恋しい季節になり
ました。

「北の瓦版」第十六号をお届け
します。

ご協力をいただきました皆様
に心よりお礼申し上げます。

今後とも色々な情報をお寄せ下
さい。

研修のお知らせ

中小企業大学校旭川校 URL:<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/>

「現場改善シリーズ1」(基礎編)

～あなたの工場の問題を発見!!～

対象者：生産部門の管理者・リーダー

受講料：¥30,000

期 間：平成18年1月11日(水)～13日(金)の3日間

主な内容：

- ◆現場改善の基本的な考え方～問題点を探る～
- ◆現場改善へのアプローチ
 - (1)「5S」「目で見える管理」「3ム」
 - (2)科学的な分析手法
- ◆自社の改善活動の実践に向けて
～個別課題演習～

改善活動の基礎から実践へ

「現場改善シリーズ2」(実践編)

～あなたの工場は日本一になれる!!～

対象者：生産部門の管理者・リーダー

受講料：¥34,000

期 間：平成18年2月20日(月)～23日(木)の4日間

👉 開講初日は、参加しやすい午後から始まります!

主な内容：

- ◆現場の課題の抽出・解決策の導き方
- ◆現場改善の実際
- ◆自社改善活動の
分析・評価と今後の展開
～個別課題演習～
- ◆より生産性の高い現場づくりと
リーダーの役割

現地講義です!

生産現場の改善活動は、会社の業績アップに直結します!!

◆募集要項など詳しいことにつきましては、上記ホームページをご覧するか、研修担当 (TEL 0166-65-1200) までお問い合わせください。